

らいふ プラス

「狭心症は心筋に血液を送る冠動脈が詰まつたり狭くなつたりすることで起きた。日本経済新聞社の実力病院調査によると、細い管を入れて血管を広げる「カテーテル治療」は再発率を低くする機器が普及。難しい病変への技術も向上し、石灰化した血管にレーザーを照射する治療もある。重症患者は外科手術で対応し、リハビリテーションに力を入れる病院が目立った。

ひじの動脈から細い管を入れ、詰まつたり狭くなったりした冠動脈に金属製の網状の筒「ステント」を置いて血管を広げる方法が主流となっている。かつては風船を使って広げていたが、再び血管が詰まる「再狭窄（さいよくさく）」を防ぐ効果が大幅に向上的する。

今回の調査で2011年4月～12年3月の「手術あり」が全国最多の1564例だった小倉記念病院（北九州市）はカテーテル治療に原則として免疫抑制剤を塗り込んだステントを使う。これは薬剤溶出性ステントと呼ばれる。

再狭窄は血管を押し広げた部分で細胞が増殖するため起きる。ステント表面から一定期間、薬が溶け出すことで、細胞の増殖を防ぐ仕組みだ。同病院が薬剤溶出性に切り替えたのは数年前で、再狭窄率はそれまでの20%から5%前後へと大幅に低下した。

薬剤溶出性ステントを使つと、血を固まりにくくする2種類の抗血小板薬を1年間服用する必要があるが、循環器内科の岩淵成志主任部長は「通常のステントが2割の確率で再治療が必要になることを考えれば、薬剤溶出性を使う治療が適している」と話す。

岩淵部長によると、薬剤溶出性ステントは改良が繰り返され、現在は「第2世代」になった。強度を保ちながら金屬表面の厚さは従

都道府県	病院名	所在地	診療実績				運営体制	施設体制		
			手術あり		手術なし					
			ス冠 手動 術 など バイ パ	カデー テル手						
北海道	札幌東徳洲会	北海道	370	30	337	969	73	○ I		
	仙台厚生	宮城	734	80	651	3397		○ I		
関東	大自治医大	栃木	371	39	324	357	76	○ I		
	法上尾中央総合	埼玉	693	11	675	353	79	○ I		
	法狹山	埼玉	689	22	667	506	74	I		
	公埼玉県立循環器・呼吸器病C	埼玉	680	—	669	763	71	○ I		
	法千葉西総合	千葉	1500	56	1443	2458	72	○ I		
	法新東京	千葉	1255	81	1171	1558	71	○ I		
	法千葉中央メディカルC	千葉	389	18	371	759	75	○ I		
	法榎原記念	東京	786	152	597	1441		○ I		
	法江戸川	東京	513	19	492	154		○		
	法イムス葛飾ハートC	東京	495	123	367	364		I		
	大順天堂大順天堂医院	東京	485	144	335	704	74	○ I		
	大東京大	東京	403	47	350	527	74	○ I		
	大東京女子医大	東京	377	33	338	435		○ I		
	法湘南鎌倉総合	神奈川	860	29	828	2495	73	○ I		
	公済生会横浜市東部	神奈川	723	27	688	※1523		○ I		
	公横浜労災	神奈川	380	—	372	397	75	○ II		
	大昭和大横浜市北部	神奈川	372	—	367	532	73	○		
中部・東海	公大垣市民	岐阜	433	21	369	242	75	○ I		
	法岡村記念	静岡	688	57	629	643	69	I		
	公静岡市立静岡	静岡	384	94	284	731	73	○ I		
	公一宮市立市民	愛知	502	28	470	535	74	I		
	公名古屋第二赤十字	愛知	392	50	335	166	75	○ I		
	公市立四日市	三重	429	48	375	335	74	○		
近畿	法潮東記念	滋賀	520	—	520	148		○		
	公国立循環器病研究C	大阪	409	93	311	502	75	○ I		
	公大阪中央	大阪	※393	—	391	435	77	○		
	大大阪大	大阪	370	70	298	230	78	○ I		
	公兵庫県立姫路循環器病C	兵庫	381	87	290	589	74	○ I		
	公関西労災	兵庫	378	19	350	592		○ I		
	法高橋	兵庫	372	11	361	734				
	法高井	奈良	589	—	581	465		○ I		
中国・四国	法倉敷中央	岡山	994	39	952	1319	79	○ I		
	法心臓病C榎原	岡山	755	118	632	508	73	○ I		
	法土谷総合	広島	409	12	394	632		○ I		
	公広島市立広島市民	広島	394	30	358	1116	77	I		
	公徳島赤十字	徳島	730	83	641	1844	77	○ I		
	法近森	高知	383	54	320	601		○ I		
九州・沖縄	法小倉記念	福岡	1564	145	1401	2568		○ I		
	法新古賀	福岡	545	14	530	150	75	○ I		
	法福岡徳洲会	福岡	535	51	482	664	69	○ I		
	公福岡県済生会福岡総合	福岡	405	—	396	577	71	○ I		
	公済生会熊本	熊本	556	61	489	437		○ I		
	法宮崎市郡医師会	宮崎	654	45	607	1237	70	○ I		
	公鹿児島医療C	鹿児島	431	62	363	1051		○ I		

来と比べて4割薄くなり、ステントに血が固まりやすくなるリスクを抑えた。薬剤は血管が触れる片面に塗るだけでもよく、患者の負担も軽くなっている。

同病院では複雑な病変でもカテーテル治療を選択するケースが増えていく。冠動脈が完全に閉塞した症例は最も難しい治療の一つとされるが、閉塞部位にカテーテルを使って細い針金を通して技術の精度を高めたところ、治療の成功率が80%

狭心症の治療後に受け
るのが心臓リハビリテー
ションだ。かつては心臓
機能や体力の回復を目指
す入院リハビリに重点が
置かれていたが、現在は
再発予防のための生活指
導やカウンセリングを含
めた総合的な外来リハビ
リのプログラムが組まれ
ている。

治療後のリハビリ

内科は医師2人、理学療法者ごとに設定する。3ヶ月続けることで効果法士3人、看護師2～3人。患者や家族向けに、再発を予防するための食事指導している。同センターの体制で心臓リハビリを指導している。患者の最大酸素摂取量のデータを測定し、心拍数をトレーニングで心臓リハビリテーションを実施している。病院（東京都府中市）は、循環器病リハビリセンター（後藤葉一部長はヨン部の後藤葉一部長は実施している。神原記念「リハビリの有無で3年後の生存率や再発率に20～30%の差が出る」という欧米のデータがある」と説明。「心臓リハビリは社会的認知度がまだ低く、国内には外来で利用できる施設が少ない」と心臓リハビリは退院後、筋力トレーニングなどの負荷を患少なくとも週1～2回、課題を指摘している。

食事指導や悩み相談も

内科は医師2人、理学療法者ごとに設定する。3ヶ月続けることで効果法士3人、看護師2～3人。患者や家族向けに、再発を予防するための食事指導している。同センターの体制で心臓リハビリを指導している。患者の最大酸素摂取量のデータを測定し、心拍数をトレーニングで心臓リハビリテーションを実施している。病院（東京都府中市）は、循環器病リハビリセンター（後藤葉一部長はヨン部の後藤葉一部長は実施している。神原記念「リハビリの有無で3年後の生存率や再発率に20～30%の差が出る」という欧米のデータがある」と説明。「心臓リハビリは社会的認知度がまだ低く、国内には外来で利用できる施設が少ない」と心臓リハビリは退院後、筋力トレーニングなどの負荷を患少なくとも週1～2回、課題を指摘している。

狭心症、カテーテルが要

再発率を低くする機器普及 日経実力病院調査

9割となり5年前の6割から大幅に向上了。今回の調査でカテーテル治療の症例数が最も多かった千葉西総合病院(千葉県松戸市)は、先端についたダイヤモンドが高速回転し血管内部の石炭化した部分を削る「ロータブレーラー」得意とする。カルシウムが沈着して石炭化すると患部が固くなり、ステントを置いて血管を広げることができない。ロータブレーラーで削った後、再狭窄を防ぐため、薬剤溶出性ステントを使う。

三角和雄院長は「血管が石炭化しやすい糖尿病患者が増えている。高齢化も進

んでおり、ロータブレーラーを使った治療件数が増えている」と話す。血管を傷つけてしまふと合併症の心配もあり、ロータブレーラーを使うには熟練した技術が必要となる。

このほか、患部近くまでカテーテルを通して紫外線を照射する「エキシマーライタ」も施す。石炭化と血栓が混在している場合にロータブレーラーを用いることで血栓を悪化させる恐れがあるため、レーザーで蒸散させる治療法だ。保険適用された昨年7月から今年2月までに、既に40件の治療実績があるという。08年には高画像のコンピ

調査概要 調査は①治療患者数（診療実績）②医療の質や患者サービス（運営体制）③医療従事者の配置や医療機器などの設備（施設体制）——の3つの視点で、病院選びの際に参考となる情報をインターネット上の公開データから抽出して実施した。

▼診療実績 厚生労働省が2011年8月に公開した11年4月～12年3月の症例数（退院患者数）とした。病名や手術方式で医療費を定額とするDPC制度を導入。準備中の全国1634病院が対

ユーター断層撮影装置（CT）を導入。4月にオープンする本館には「カテーテルコントロールセンター」を設置し、7つの治療室の様子を一度にモニター視聴できるようになる。三角院

象。病名と手術の有無で症例数を比べた。

▼運営体制 公益財団法人「日本医療機能評価機構」が病院の依頼を受け、医療の質や安全管理、患者サービスなどを審査した結果を100点満点に換算した。審査結果を公開している認定病院は約2千病院(12年10月10日時点)。

▼施設体制 医療従事者の配置、医療機器や専用治療室など、厚労省が定めた「診療報酬施設基準」を満たしたとして各病院が届け出た項目を比べた。